

令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

1 事業の成果

- 令和2年度は、個人・企業からの寄付によって、インド、東ティモール、エスワティニにおいてウォーターエイドが実施する水・衛生プロジェクトをサポートした。また、令和2年5月より、新型コロナウイルス感染症対応募金を呼びかけ、ウォーターエイドが、アジア、アフリカ、中南米等26か国で実施する正しい手洗い方法の促進・手洗い設備の設置等、新型コロナウイルス感染症に対応した水・衛生プロジェクトをサポートした。
- 開発途上国における新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために、手洗い含む水・衛生が重要であること、また、将来的なパンデミックを防ぐためにも水・衛生のさらなる取り組み強化が必要であることをメディアや団体ウェブサイト、講演等で積極的に発信した。
- 公益社団法人ACジャパンの支援を受けて、世界の水・衛生問題について関心喚起するための広報活動に注力した。小学校～大学等11か所で出前授業を実施したほか、11月の世界トイレの日、3月の世界水の日にオンラインセミナーを開催した。また、墨田区主催の水の循環講座の企画運営を担当した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【130,682】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
世界の水・衛生問題について関心喚起するための情報発信	【広報】 メディア、メールマガジン、ウェブサイト、ソーシャルメディア、会報誌等を通じて途上国の水・衛生について情報発信した。	4月～3月	法人事務所	1名	ソーシャルメディアのフォロワー メールマガジン購読者 メディア読者・視聴者	6899人 3629人 多数	29,408
	【開発教育】 小・中学、高校、地域等11か所で出前授業を実施した。	4月～3月	東京、法人事務所	2名	当該小中学校・高校の生徒、大学の学生、市民	約550人	
	【イベント】 世界トイレの日、世界水の日にオンラインセミナーを実施し、水・衛生に関する関心を高めた。 墨田区より委託を受け、墨田区主催水の循環講座の企画・運営を担当。ワークショップ・セミナーを6回開催した。	11月19日、3月19日 9月～1月	法人事務所 東京都墨田区	2名 1名	途上国の水・衛生に関心のある市民 水循環に関心のある市民	80人 のべ132人	

世界の水・衛生問題に関するアドボカシー・政策提言	GII/IDIに関する外務省/NGO 定期懇談会等の機会に、新型コロナウイルス感染症対応として水・衛生への取り組み強化を発信した。 日本の衛生分野の ODA の傾向や事例について調査し、レポートを作成した。	4月 ～3月	法人事務所	1名	水・衛生のアクセスがない途上国の人々	多数	5,957
途上国における井戸建設、トイレ建設、衛生教育などの水・衛生事業、およびそのための募金活動	寄付金によって、インド、東ティモール、エスワティニの水・衛生プロジェクト(下記)をサポートした。 ・インド アンドラ・プラデシュ州 チットゥール県 地下水保全・給水設備整備プロジェクト ・インド マディヤ・プラデシュ州 ディンドリ県 給水設備整備プロジェクト ・インド オディシヤ州デバガル県給水設備整備プロジェクト ・東ティモール リキシヤ県・マヌファヒ県 新型コロナウイルス感染症対応水・衛生プロジェクト ・エスワティニ ホホ県ムポフコミュニティ 安全な水へのアクセス改善プロジェクト 寄付金によって、活動国 26 か国における新型コロナウイルス感染症対応プロジェクト(下記)をサポートした。 ・メディア等を用いた正しい手洗いや咳エチケット等予防策の促進 ・保健医療施設やバスターミナル、市場等への手洗い設備の設置	4月 ～3月	法人事務所およびインド、東ティモール、エスワティニ他活動国 26 か国	2名	インド 東ティモール エスワティニ 他活動国 26 か国	約 19,000 人	95,317
	水・衛生事業のための募金活動に取り組んだ。	4月 ～3月	法人事務所および東京	2名	水・衛生のアクセスがない途上国の人々	多数	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
物品の販売事業	本年度は実施せず				
業務委託事業	本年度は実施せず				